

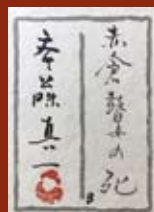
齋藤真一

生誕百年展



赤倉贅女の死 「越後贅女日記」より

© SUZUKI VIN



父、齋藤真一と贅女

齋藤裕重

齋藤真一は今年の七月六日で生誕百年になります。

父は、昭和三十九年の暮れに最後の高田贅女の親方、杉本キクエさんと知り合うことができました。キクエさんは百数十人の贅女さんと三百軒以上ある贅女宿を鮮明に記憶していたと言います。贅女唄が日本の唄の源であり、室町時代から続く日本文化だと知りました。

父は、十五年以上の歳月をかけ越後に贅女宿の暖かい心のふれあいや、贅女の足どりを巡り、画家としてではなくひとりの人間として描き、記録して多くの著書としても残しています。

この「贅女ミュージアム高田」で高田贅女の資料と共に、日本のわすれてはならない心を感じ、齋藤真一の思いをご覧頂ければと思っています。

日時 令和4年 7月2日(土) ~ 9月25日(日)

午前 10 時 ~ 午後 4 時 会期中 木~日 (月~水休館)

特別開館 7月6日⊗ 齋藤真一誕生日は 絵葉書 プレゼント

場所 贅女ミュージアム高田 (上越市東本町1-2-33)

入館料 一般500円 / 学生300円 / 中学生以下無料

ミュージアムの生誕百年記念行事

① 7月2日 ⊕ 午後2時~3時
【池田敏章さん・齋藤弘美さん】対談

② 7月3日 ⊕ 午後2時~3時
【門付け再現、贅女唄演奏会】

◀ 月岡祐紀子さんの三味線と贅女唄で
お客様をお迎えします

お願い

門付け再現は雁木通りで行います。道路交通の遵守と感染症の対策に、十分ご配慮ください。

後期予定 ③ 9月24日⊕

【市川信夫先生を語る】
市川美喜恵さん・河村一美さん

後期予定 ④ 10月15日⊕

【贅女がたり】篠田澄明さん



Instagram gozemuseum_takada
<http://www.goze-museum.com/>
mail: info@goze-museum.com

上越市立小林古径記念美術館の開催

齋藤真一 生誕百年記念展
「贅女と郷愁、さすらい」
7/2 ~ 9/25 開催

美術館が所蔵する池田敏章コレクションから「贅女シリーズ」を中心に作品を展示します。各施設のチケット半券のご提示いただくと、それぞれの入館料から、100円割引の特典付き。